

研究室 からの メッセージ 170

Data (2019年11月現在)

所在地 〒120-0045 東京都足立区千住桜木
2-2-1
スタッフ 吉岡幸子 (教授), 糸井和佳 (准教授),
小宮山恵美 (講師)
URL www.ntu.ac.jp

左から、小宮山、吉岡、糸井



帝京科学大学医療科学部看護学科 保健師教育課程

History and Now

どのような機関なのでしょう？

2010年4月に帝京科学大学が東京都足立区に千住キャンパスを開設し、2012年4月に医療科学部看護学科を設置しました。その後、2017年4月に保健師教育課程をスタートすることになり、2021年3月には初めて保健師を送り出すこととなります。

最寄り駅の北千住駅は、JR常磐線や東武スカイツリー線、地下鉄千代田線・日比谷線、つくばエクスプレスが乗り入れ、交通のアクセスも良く、日光街道・奥州街道の宿場町として栄えた風情と下町の人情が息づく街の中に、校舎があります。

Education

どのような教育をしていますか？

建学の精神に「人類の将来を正しく見据え、生命の尊厳を深く学び、自然と人間の共生に貢献できる人材を育成し、持続可能な社会の発展に寄与する」を掲げています。看護学科は、生命の尊厳を深く学び、高い倫理観を持ち、看護学の発展や地域社会の人々の健康に貢献できる看護専門職を育成するため、6つの方針を立てており、その中の1つ「地域の健康課題の解決のための個人・家族・集団・地域への継続的支援ならびに住民のニーズを施策化できる保健師教育を選択制で行う」方針に基づき、2年次の終わりに保健師教育課程のための選考試験を行っています。

看護学科では、看護師を目指す学生も含めて、3年次までに、公衆衛生看護学概論、対象別保健活動を学ぶ「公衆衛生看護方法論Ⅰ」や保健指導、家庭訪問、健康相談などの技術を学ぶ「公衆衛生看護方法論Ⅱ」を必修科目として設け、地域で生活している人の健康と療養生活を継続して看護できる視点を育てるようにしています。また、保健師教育課程として、実習自治体と連携した地域診断や健康教育の演習を行い、実習と連動した教育の展開をしています。

Research

どのような研究をしていますか？

保健師教育に関する研究をはじめ、アディクシオン看護、高齢者虐待やセルフ・ネグレクト、世代間交流に関すること、若年性認知症に関することや地域包括ケアシステムに関する研究を行っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

本研究室では、地域包括支援センター千住本町と協働して、本学の校舎にて「せんじゅカフェ」(オレンジカフェ)を運営しています。また、足立区が主催するAフェスタ(区民祭り)などの行事において、健康教育ブースを開く保健師活動の見学や、ボランティア参加をしており、地域住民への働きかけや、地域の健康づくりを体験することで、知識と実践を統合していく学びを行っています。

ひとこと

保健師教育は変わりつつありますが、地域の人と関わり、健康づくりを基本とする地域づくりをしていくことは変わりありません。私たちは、地域の看護専門職とともに連携しながら、大学教育を通じて地域貢献ができればと日頃から考えています。

地域看護学領域一同

あなたの
研究室を
紹介して
ください!

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。
応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。
連絡先 医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@igaku-shoin.co.jp